平成30年度6月補正予算債務負担行為の概要

事	業	名		担	当	課
市民体育館再整備事業費					習・スポ	パーツ課

「単位:千円]

限度額	期	間	財		京 内		訳	
	识	挒	l±1	围	県	起債	その他	一般財源
	11,016	平成 30 年	手 ~ 31 年度					11,016

[事業の目的]

市民体育館再整備を民間活力を導入する手法で実施し、事業者を公募するためのするためのアドバイザリー業務を行い、公募に係る準備業務及び提案事業者の募集から事業契約締結まで、業務支援を受ける。

[事業の内容]

市民体育館再整備に係る事業者公募支援業務(アドバイザリー業務)

平成30年度 民間サウンディングの実施及び実施方針・要求水準書(案)の作成

7,344千円

平成31年度 提案事業者の募集、提案審査、基本協定の締結及び契約締結(平成31年12月) 11,016千円

[これまでの関連する取組み]

- 1. 鳥取市民体育館再整備基本構想策定(平成29年6月)
 - ・再整備のための基本コンセプト決定
 - ・現地建替えの方針を公表
- 2. 鳥取市民体育館再整備基本計画策定(平成30年4月)
 - ・新たな市民体育館に求める基本的な施設内容、諸室構成・規模を公表
 - ・整備手法について民間活力を導入する方式を採用する事を決定
 - ・より自由度の高い提案を幅広く民間事業者に求めていくため、要求水準書の作成期間及び事業の公募期間を計画(案)スケジュールから延長(最大9か月)

「今後の取り組み〕

- ・平成30年7月:アドバイザリー業務委託契約の締結
- ・平成30年秋期:民間サウンディングの実施
- ・平成31年3月: 実施方針並びに要求水準書(案)の公表
- •平成31年4月:入札説明書公表(募集開始)
- ・平成31年12月:議会において契約議決